
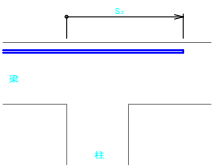


3 土木工事

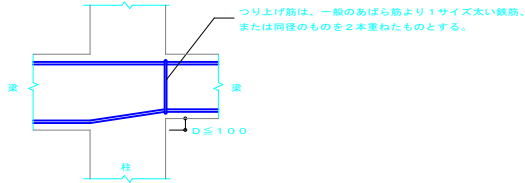
3. 1. 1 大梁筋の継手及び定着

3. 1. 1. 1 一般事項

- (1) 継ぎ手長さ、定着長さ及び余長は、3. 1. 1. 1図から3. 1. 1. 10図による。
- (2) 梁主筋は、連続端で柱に接する梁の主筋が同数のときは柱をまたいで引き通すものとし、鉄筋の本数が異なる場合には、3. 5. 2図のように柱内に定着する。ただし、やむを得ず梁内に定着する場合は、3. 1. 1. 1図による。
- (3) 梁主筋を柱内に折り曲げて定着する場合は次による。
- 下端筋：原則として曲げ上げる。
- 上端筋：曲げ下ろす
- 梁主筋のみ込み長さは、柱せいの3/4倍以上かつ20d以上を確保する。(※1)
- 梁主筋の柱内定着は、3. 5. 2図による。
- (4) 梁にハンチをつける場合、その傾斜は図面による。図面になければ1:4とする。
- (5) 印は、継ぎ手及び余長を示す。
- (6) 破線は柱内定着の場合を示す。
- (7) 3. 2異形鉄筋の末端部で定めた鉄筋にはフックをつける。
- (8) 段違い梁は3. 1. 1. 2図による。



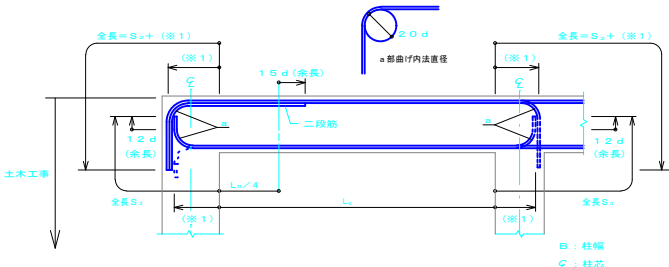
3. 1. 1. 1図 梁主筋を梁内定着



3. 1. 1. 2図 段違い梁

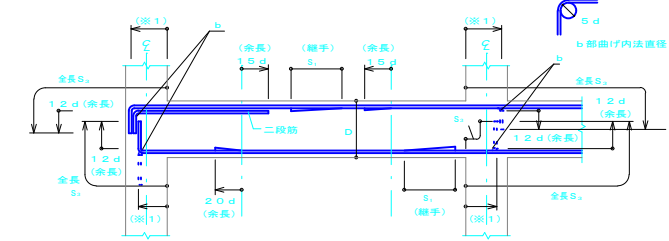
3. 1. 1. 2 ハンチのない場合

(1) 最上階の場合

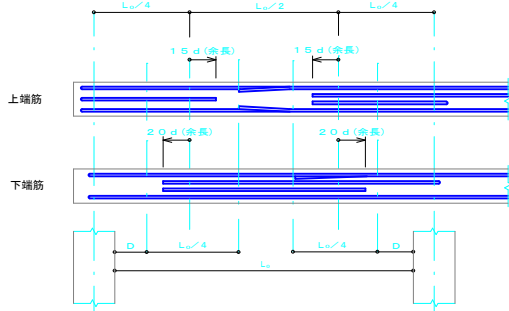


3. 1. 1. 3図 大梁の重ね継手、定着及び余長（最上階）

(2) 一般階の場合



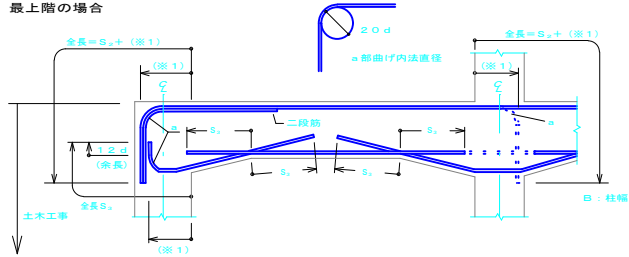
3. 1. 1. 4図 大梁の重ね継手、定着及び余長（一般階その1）



3. 1. 1. 5図 大梁の重ね継手、定着及び余長（一般階その2）

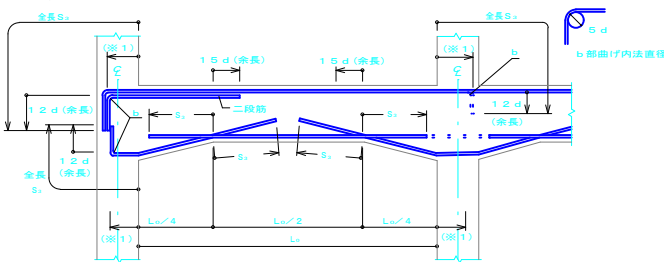
3. 1. 1. 3 ハンチのある場合

(1) 最上階の場合



3. 1. 1. 6図 ハンチのある大梁の定着及び余長（最上階）

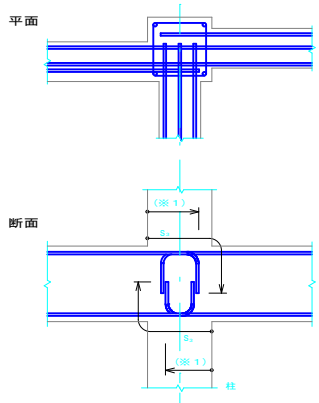
(2) 一般階の場合



3. 1. 1. 7図 ハンチのある大梁の定着及び余長（一般階）

3. 1. 1. 4 水平段差のある場合

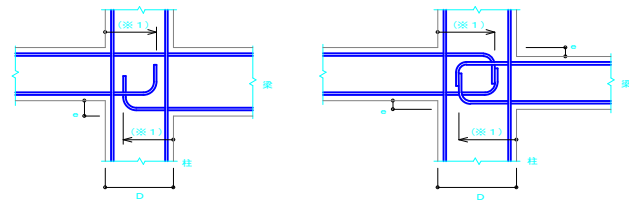
(1) 水平段差のある場合



3. 1. 1. 8図 大梁の定着及び余長（水平段差のある場合）

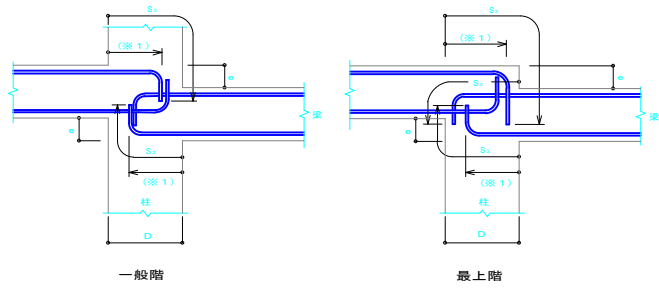
3. 1. 1. 5 鉛直段差（e）のある場合

(1) e/D≦1/6の場合



3. 1. 1. 9図 鉛直段差梁（その1）

(2) e/D>1/6の場合



3. 1. 1. 10図 鉛直段差梁（その2）

3. 1. 2 梁のあばら筋、腹筋及び幅止め筋

3. 1. 2. 1 一般事項

- (1) 腹筋に継手をつける場合の継手長さは、150mm程度とする。
- (2) 壁梁の場合、腹筋の継手長さはS1、定着長さをS2とする。
- (3) 土圧、水圧を受ける梁は、図面による。
- (4) 幅止め筋及び受け用幅止め筋は、D13〜1000mmピッチ程度とする。
- (5) 破線は柱内定着の場合を示す。

3. 1. 2. 2 あばら筋組立の形及びフックの位置

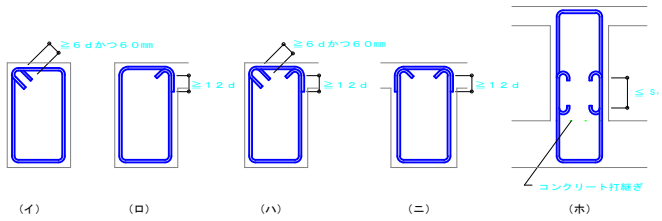
(1) 形は、3. 1. 2. 1図（イ）を標準とする。

ただし、（イ）によることが出来ない場合は、下記の方法によることが出来る。

- a. 床版が片側に付く場合は、（ロ）又は（ハ）
- b. 床版が両側に付く場合は、（ロ）〜（ニ）

(2) フックの位置

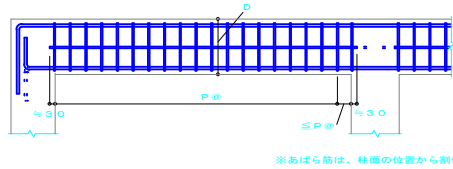
- a. （イ）の場合は交互とする。
- b. （ロ）の場合 床版が片側に付く場合は床版の付く側、床版が両側に付く場合は交互
- c. （ハ）の場合は床版の付く側を90°折曲げる。
- d. （ホ）は梁の上下にスラブが付く場合で、かつ梁せいが1.5m以上の場合に適用することが出来る。（基礎梁）



3. 1. 2. 1図 あばら筋組立の形及びフックの位置

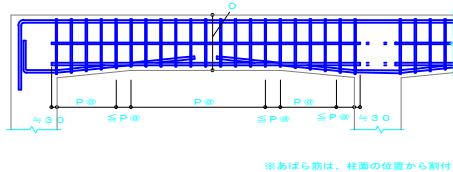
3. 1. 2. 3 あばら筋の割付け

(1) 間隔が一律でハンチのない場合



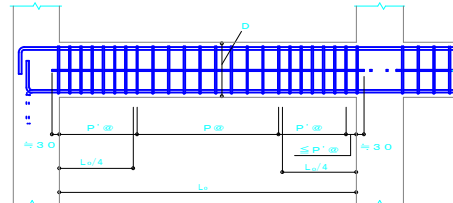
3. 1. 2. 2図 あばら筋の割付け（その1）

(2) 間隔が一律でハンチのある場合



3. 1. 2. 3図 あばら筋の割付け（その2）

(3) 梁の端部で間隔の異なる場合



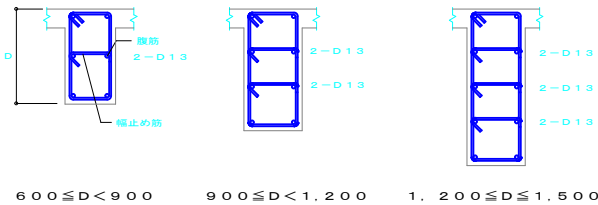
※あばら筋は、柱面の位置から割付ける。

3. 1. 2. 4図 あばら筋の割付け（その3）

3. 1. 2. 4 腹筋及び幅止め筋

(1) 一般の梁

a) 腹筋及び幅止め筋



3. 1. 2. 5図 腹筋及び幅止め筋

(2) 特殊な梁

腹筋及び幅止め筋は、図面による。

事業名	南魚沼市上水道事業		
工事名	令和2年度 改良第7号 上田配水池建設工事		
施工地名	南魚沼市 蟹沢新田 地内		
構造細目共通図（複合構造物）(3)		縮尺	図示
図面番号	工期	着手日	令和 年 月 日
		竣工日	令和 年 月 日
発注者	南 魚 沼 市 長	監理員	総括 水道課 上村 栄二 主任 水道課 上村 優
請負者		配管	